

30年間続いた「平成」も残すところ2カ月となり、気になるのは「新元号」が何になるか!

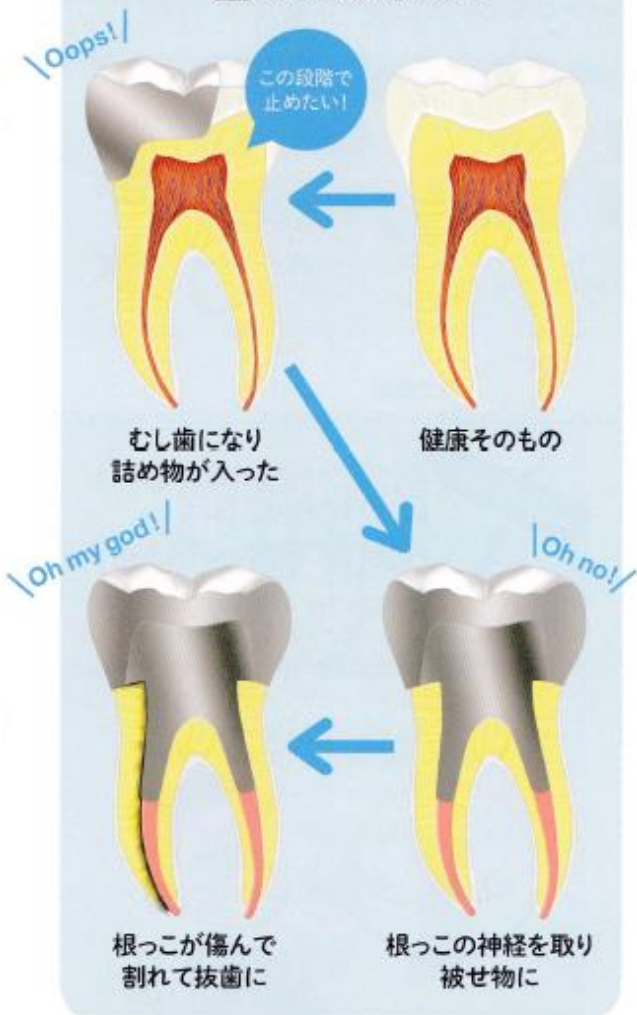
そこで今月のスタッフインタビューは“年号予想”を発表!

<p>安泰 院長 危険、心配等なくやすらかに過ごせる様に</p>	<p>安久 輝夫先生 安泰が長く(久)続く時代の始まり!</p>	<p>恵久 事務局長 いく久しく良きことに恵まれる時代の始まり!</p>	<p>感永 阪口 感受性を高めて平和が続くように</p>	<p>凛寿 小泉 新しい時代の始まりを祝って十自分の子供の名</p>	<p>安暮 影廣 安心して暮らせる願いを込めて</p>
<p>安都 東野 安らかな時代が続くようにと、自分の名前</p>	<p>恭楽 寺田 自分の名前から1文字+楽しい時代になるよう</p>	<p>明和 安食 明るく調和のある時代になるように!</p>	<p>永寛 植西 永くゆるやかに...寛永はありますけどね!</p>	<p>永幸 永田 永遠に幸せが続くように</p>	<p>和嘉 千秋 和やかで素晴らしい時代を願ひまして*</p>
<p>安寧 岩田 穏やかな時代が続くように</p>					

「詰めたら終わり」じゃありません。

どんなに上手な治療でも、毎日噛んで使っていればいつか壊れます。傷んだ詰め物を放っておくと思わぬトラブルの火種に!

再治療を繰り返すと歯はどうなる?



Q 昔入れた詰め物の下に虫歯ができてしまいました。歯医者さんの詰め方が悪かったのでしょうか?

A 残念ですが、歯科医師がどんなに上手でも、詰め物の経年変化は避けられず、いつかは段差ができて、隙間ができてしまいます。

詰め物を長持ちさせるために、定期的にメンテナンスに通って治療箇所を補修してもらったり、クリーニングやホームケア方法の説明を受けて歯を守っていきましょう! 阪口TC

わりとよく詰め物が取れる?!

夜中に歯ぎしりをしたり、日中に噛みしめたりしていませんか? 噛む力の強い方は、詰め物の周りの歯質が傷みやすく、詰め物が取れやすいのです。就寝中にマウスガードを使うなど、歯科医院で対策を相談しましょう。



詰め物の下に虫歯ができた?!

詰め物と歯の間に段差ができてプラークがたまった、詰め物の残りの歯が傷んで隙間ができ、虫歯が入りこんだのかもしれない。他の詰め物の下も大丈夫か、歯科医院で調べてもらいましょう。

詰め物が取れて反対側で食べている?!

歯科医院に行かずに反対側で食べていると、偏った力が片方の歯に集中してかかるため、今度は反対側の歯の詰め物が取れたり傷んだりして、トラブルが拡大することがあります。放置せず治療を受けましょう。



前回大好評のため
カムバック
企画です!



全身の健康管理は、お口からはじまります。口腔内の菌質管理のために、生きたL.ロイテリ乳酸菌入りタブレットです。
ProDentis プロデンティス 30錠 通常3,240円⇒10%OFF税込2,900円!